

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	慶和会おひさまクラブさんさんキッズ		
○保護者評価実施期間	2024年 11月1日		～ 2024年11月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28名	(回答者数) 26名
○従業者評価実施期間	2024年 11月 1日		～ 2024年 11月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13名	(回答者数) 13名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子ども達にとって環境スペースが整っています。	運動ルームや外遊び個別ルームをそれぞれの子どもに応じて取組み利用しています。	保護者や子どものニーズに沿って療育を充実させていきます。
2	・児童発達支援計画書が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われている。	・個別支援計画書を全職員で共有をし、子ども達の課題、状況を把握し、職員全体で支援できる体制をつくっています。	P(計画)D(実行)C(評価)A(改善)サイクルが上手く活用できるように取組み振り返りの時間もつくっていききたい。
3	・利用定員に対しての職員の人数体制が整っています。	子どもの発達や特性も踏まえながら職員の体制を組んでいます。	一人一人の職員が子どもの発達や特性を把握しより良い支援に繋げていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・家族の方が参加できる交流の機会をつくっていききたい。	・日々、利用児のメンバーが違うことや利用日数の違いもあり固定した日の参観日が難しい。兄弟児を抱えてや仕事をされている保護者の方への配慮もしつつ取組みを考えていききたい。	固定した日ではなく週間で参観日をつくってみる。兄弟児も参加できるような環境の中で開催してみるを検討していきまます。
2	・地域との交流を深めていききたい。	・周りの環境はお店や公園、市の児童館などもあります。利用を重ねるごとに受け入れがき交流に繋げていききたい。	・まずは職員が出向き必要な取組みを知ってもらおう。取組みの中での地域の方の思いや考えにも答えていけるように対応していききたい。
3	・SNSやホームページを使った事業所の情報発信	・ホームページに毎月のおたよりは掲載していますが事業所内の様子など新たにSNSを通して発信していききたいと考えています。	・来年度の4月よりSNSを活用した情報発信を考えています。SNSでは事業所内の様子・活動風景・行事などを掲載していき、さんさんキッズの療育の魅力をお伝えしていききたいです。